

2025 年度 コンテンツ地方創生拠点 応募様式（②コンテンツ産業振興型）

記入方法・記入例

【コンテンツ産業振興型について】

地域発のコンテンツ創造やコンテンツ産業に係るクリエイター育成や関連企業の集積・誘致など、コンテンツ産業の振興に主眼を置く取組。

（例：クリエイターやプロデューサー等の人材育成・確保事業、コンテンツ制作・育成・発信・研究拠点の整備・運営、コンテンツ関連企業の誘致活動、コンテンツの魅力を発信するイベント開催など）

※各項に記載の「○頁内に収めること」という指示に従い、ページ数の上限は厳守ください。

※表の行・列の幅や高さについては、内容に応じて適宜調整していただいて結構です。また、図表・グラフ・写真を貼付しても構いません。表形式では記入・貼付が難しい場合、形式を変えても構いませんが、表頭・表側の記載項目がどこに記載されているか分かりやすい形とし、ページ数上限は厳守してください。

※文字サイズについては 10 ポイント以上とし、可読性には配慮してください。（A4 での印刷を想定して可読性をご確認ください。）

- ✓ 「2025 年度 コンテンツ地方創生拠点 応募様式（②コンテンツ産業振興型）」の記入にあたり、必ずお読みください。
- ✓ **赤字**は記入に際しての注意事項、記入欄に記載の黒字は記入例です。記入例はあくまで一例であることにご留意ください。

2025 年度 コンテンツ地方創生拠点 応募様式(②コンテンツ産業振興型)

申請者情報

取組名 ※連携するコンテンツ名・取組内容がわかりやすい 名称としてください。目安 30 字程度。	〇〇プロジェクト
応募団体名 ※取組を代表して応募を担当する団体(自治体・協 議会等)の名称を記載ください。	〇〇県〇〇市／〇〇協議会
担当者連絡先 ※応募に関して連絡をさしあげる可能性がございます。担当者としては連絡がつく方を記載ください。	
①所属	〇〇県〇〇市〇〇課
②担当者名(ふりがな)	〇〇 〇〇 (×××× ××)
③担当者役職	〇〇係長
④住所	〒XXX-XXXX 〇〇県〇〇市〇〇 X-X-X
⑤電話番号 ※連絡担当直通のものを記載	XXX-XXXX-XXX
⑥メールアドレス ※連絡担当直通のものを記載	xxx@yyy.lg.jp

(1) 地域で連携するコンテンツ等 ※(2)と合わせて1頁内に収めること

地域等において大きな経済波及効果をもたらす取組の核となる魅力をもつコンテンツ等について記載してください。

コンテンツのジャンル	コンテンツのジャンルについて記載してください。選定に係るコンテンツの範囲とは、地域に大きな経済波及効果をもたらす、本取組の核となるコンテンツ等(※)とします。 (※)コンテンツ等:コンテンツ(アニメ、マンガ(出版)、実写(映画・ドラマ等)、ゲーム、音楽、ライブエンターテインメント等)等、創作的・創造的な価値や評価を生み出しているものとします。 複数記載可 アニメ・マンガ
------------	---

(2) 取組地域 ※(1)と合わせて1頁内に収めること

コンテンツ等と地方創生の好循環の取組を実施する地域、地域とコンテンツ等のつながりについて記載してください。

取組地域	取組を実施している地域について記載してください。 取組体制については別途記載欄があるため、ここでは取組が行われている地域を具体的に記載してください。 〇〇市／〇〇地域(〇〇県・〇〇県)
「地域で連携するコンテンツ」と当該地域のつながり	客観的にそのつながりが確認できるよう、わかりやすく記載ください。取組地域が複数の地方公共団体にわたる場合には、それぞれのようなつながりがあるか分かるようにしてください。 (例)コンテンツ制作企業が集積している／コンテンツ関連人材育成・確保の取組を実施している 〇〇市:〇〇制作や〇〇開発企業が集積。／〇〇市:〇〇市内に〇〇制作に関する専門学校が集積。産学官連携の団体がある。

(3) 連携体制 ※1 頁内に収めること(体制図を活用する場合も同様)

コンテンツ等と地方創生の好循環の取組を実施する体制について記載してください。

取組体制	体制図形式での提示を推奨。体制図の場合、本欄に貼付してください。 各ステークホルダーの役割を明記してください。 本取組に関する専任者がいる場合には、その旨を付記してください。 〇〇市〇〇課:全体の調整、進捗管理、〇〇事業実施(本取組専任者(〇〇担当チーム)が〇名従事)。 〇〇市××課:コンテンツ制作企業や〇〇の誘致を担当。 〇〇振興会:地域の〇〇制作企業(〇社)が連携した団体。主に～～や～～を推進。／株式会社△△:〇〇市の〇〇事業を推進。 〇〇大学:〇〇制作を教える専門教育を提供。施策の効果検証。 〇〇専門学校:〇〇市内で〇〇制作を教える専門学校。人材育成に関して〇〇振興会と協力して産学連携講座を実施。 〇〇商工会、〇〇組合:〇〇市内の企業〇社が加盟。〇〇課の〇〇事業に協力し、域内〇〇制作企業の制作支援(〇〇提供等)を実施。
コンテンツ関係者との協力体制構築状況	本取組を実施するにあたり、コンテンツ関係者との調整状況・協力体制などの構築状況を可能な範囲で具体的に記載してください。 コンテンツ関係者と産業振興に関する協定「〇〇」を 20XX 年に締結しており、～～といった協力を実施することを定めている。／産学官連携で本取組推進のための組織を立ち上げ。隔月 1 回のペースで定期的に打ち合わせを実施している。
組織のトップの関与実績	組織のトップが本取組に積極的に関与している実績があれば記載ください。組織のトップとは首長・商工会議所会頭・観光協会会長・DMO 代表・コンテンツ関係者や企業代表等を想定しています。 組織のトップのリーダーシップにより本取組を推進するための専門部署(〇〇課)・専門チーム(〇〇チーム)が設置された。／取組推進のために首長と企業代表が主導して、連携協定「〇〇」を締結した。／人材育成のための「〇〇」コンテストに毎年登壇し、実際に審査委員も務めている。

(4) コンテンツ関連産業振興の取組 ※6 頁内に収めること

地域でコンテンツ関連産業を振興する取組内容と、その成果について記載してください。コンテンツ関連産業とはコンテンツ産業と、その周辺産業(制作ツール開発、XR 技術・サービス開発等)を指します。

記入欄表の行は増減させていただいて構いません。

- ① 「取組概要」の欄に、地域の多様なステークホルダーとの連携や、地域の特性の活用等を通して、コンテンツ関連産業を振興する取組内容と取組の目的(コンテンツ関連産業振興にどのように結びつくかの説明)下記<観点>ア～エについてそれぞれ記載してください(エについての記載は任意です)。取組ごとに、過去の取組実績や今後の予定を含め、開催期間についても記載ください。記載の際には取組ごとに、該当する観点を記号(ア～エ)を記載してください。

なおその際、以下についても記載できることがあれば 1～2 文程度で簡潔に記載ください。取組ごとで重複する場合は欄外にまとめて記載いただいても構いません。

- コンテンツの特徴やステークホルダー(企業等)のニーズを踏まえ、それをどのように取組において活かしているか。

- ② 「成果」の欄に、各取組による直接的な成果(取組の目的を達成できたことを表す実績)を客観的に評価できる定性・定量データ等を用いて簡潔に記載ください。取組前後の推移等、取組による成果であることがわかりやすいデータがあれば、そちらを記載してください。定量データについては<定量データ例>も参考にしてください。また、経済波及効果や広告換算効果等、特定の計算や推計によって示される数値について記載する場合は、調査対象・調査方法・算出方法について 1 文程度で簡潔に補記してください。

<観点及び定量データの例>

観点	定量データの例 ※下記以外のデータでも問題ございません。
(ア) 人材育成・確保 (例)クリエイター向けイベント・セミナー・コンテストの開催、産学連携での教育プログラムの作成・実施、学生向け職業体験実施、交流会、メンター制度、クリエイター向けインターンシップ、クリエイター向け就職支援、個人クリエイター向けシェアオフィス、移住支援	取組(コンテストやインターン等)への参加者数、取組地域における当該コンテンツ従事者数
(イ)事業(機会)創出、市場開拓 (例)コンテンツの商品化機会の提供(即売会等)、他産業とのマッチング、作品制作・公開機会の提供(コンテスト開催等)、コンテンツ関連企業誘致施策	取組地域における当該コンテンツ関連企業数、起業数、誘致数、イベント等を起点とした新規商品・案件の創出数
(ウ)情報発信 (例)コンテンツ関連産業の振興に関する取組の発信(HP、SNS 等)、国内外見本市への地域での参加	PV 数、出展回数
(エ)その他	

#	取組概要	成果	観点
1	〇〇コンテスト開催(20XX 年より毎年) 地域の制作事業者から人手が足りないという声を受け、産学官連携で協議した結果、地域における従事者を増やすため、学生・アマチュアを対象とした〇〇制作の技能を競うコンテストを毎年開催している。コンテストにあたっては〇〇課が広く告知することに努め、地域内の制作企業が分担して審査を担当し、実際の業務に近い評価を実現している。また、フィードバックについても審査企業名を出す形で参加者に届けており、参加者は企業とのつながりをもつ機会となる。参加者以外にも、観覧者として地域の学校にも招待を出しており、制作業に関心を持つ裾野を広げる工夫も実施している。	コンテスト初開催年は約〇人が参加、20YY 年には約〇人にまで増加しており、全国最大規模※となっている。また、累計〇人の参加者の中から〇人の域内企業従事者が生まれている。域内の〇〇従事者は〇人であり、その〇割がコンテスト参加者ということになる。この効果により、近年は企業側から～といった提案を受けるなど、官民連携が進んでいる。 ※〇〇記事より引用	ア
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

(5) 持続可能な仕組みの構築 ※1 頁内に収めること

本取組を将来にわたって持続・発展していくための仕組み(取組)について記載してください。各取組について、定量的・定性的に示せる成果があれば付記ください。なお、仕組み(取組)については、今後計画されているものを含みます。その際は、予定であることを明記ください。

本取組が一時的なものではなく、将来にわたって持続・発展していくための仕組み(取組)について、以下の観点の例を参考に具体的に記載してください。「観点」の欄に該当する観点数の番号を記載ください。

<観点数の例>

(ア) 持続的に取組を実施するための資金面での工夫

(例) イベントにおける協賛金の調達、ふるさと納税の活用、各企業の資金調達支援(投資家マッチング等)

(イ) 担い手の人材育成・確保(クリエイターではなく、コンテンツと地方創生の好循環の取組を推進する人材や事業者の育成)

(例) コンテンツ企業勤務経験のある民間企業出身者を県庁職員として採用、地域おこし協力隊制度の活用、取組を推進した企業の表彰、ナレッジの蓄積・可視化

(ウ) 地域が目指す将来ビジョンの設定や PDCA サイクルの実施

(エ) その他

#	取組概要	観点数
1	「〇〇市××計画」(20XX 年)にて、コンテンツ関連産業の振興を明記。20YY 年までの具体的なロードマップを記載。20ZZ 年に～、20AA 年に～を目指して各種施策を打ち出している。実際にロードマップに掲げた KPI〇〇は 1 年前倒しで達成した。／取組をどのようにコンテンツ関連産業活性化につなげていくかの概念図を作成し、HP に掲載。	ウ
2	人材育成の〇〇イベントでは、参加者の機材調達が必要で、一般的に購入・レンタルする場合、〇円程度かかる。当市では協賛企業を募り、機材を貸していた。協賛企業も～といったメリットを感じてくださっており、協賛関係は〇年続いている。	ア
3		
4		
5		
6		
7		

(6) 効果 ※3 頁内に収めること

(4)で記載した成果のほかに、本取組全体を通して地域活性化やコンテンツ産業の振興にどのように貢献したのか、定性・定量的効果について客観的に評価できるデータを、以下の例を参考にお示しください。なお、効果については、「見込み」も含まれます。その際は見込みであることを明記ください。

(例)

定性的効果に関する情報

- 受賞歴(表彰名、主催者名、受賞年など)
- 地域のイメージ・ブランド価値の向上(国内外のメディアでの取扱い拡大、住みたいまちランキングや移住先ランキングの順位向上)
- 住民の地域への誇りや愛着(シビックプライド)の醸成・向上
- 関係するステークホルダーの行動変容につながった(学生団体や市民団体の活動が活発化した、域内での共同制作やコラボレーションが活性化した、域内企業が海外への発信・展開に積極的になった等)
- コンテンツに関する新たなビジネスが誕生した
- 本社移転先や支社設置先として検討候補にあがるようになった

定量的効果に関する情報

- 域内コンテンツ関連産業従事者数・企業数・起業数・域外からの企業誘致数
- 域内コンテンツ関連産業の売上、設備投資額
- コンテンツ関連製品の販売額
- コンテンツ関連産業従事者の平均所得、賃金水準
- コンテンツ関連産業における研究開発費
- 産学連携による共同研究プロジェクト数、成果発表数
- 関係人口・交流人口の増加数(ふるさと納税寄付者数、リピーターの地域外からの割合、コンテンツとは関係のない地域活動への参加者数)
- 移住者数・定住人口の変化
- 自治体による I ターン・U ターン説明会への参加者、自治体への問い合わせ数
- 住民アンケートにおける地域への誇り・愛着度(シビックプライド)の数値変化

定性的情報	● 20XX 年に誘致に成功し、本取組も主導してきた株式会社〇〇が「～～な企業」として 20YY 年表彰を受けた。授賞理由に本地域での～～の取組が挙げられており、～～といった点が評価された。 ● 〇〇制作に関する学生団体や市民団体の動きが活発化し、自主的なコンテスト開催等、草の根での人材育成が確認できている。
定量的情報	● 毎年実施しているシビックプライドに関するアンケートで、本取組を始めた〇年以降、本市を誇りに思うと回答した人の割合が〇ポイント上昇した。(全市民対象アンケート) ● 域外からコンテンツ関連産業従事者が〇世帯移住したことで、コンテンツ関連産業従事者以外にも〇人の定住人口増加がみられた。(20XX 年～20YY 年)。

(7) 参考 URL(取組の概要が分かる団体サイトや記事紹介サイト、SNS アカウント等)

1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	